



2010年3月期第2四半期 決算説明会

ALSOK

2009年11月11日

目次

Section 1		
第2四半期決算の概要	2
Section 2		
今期の戦略	25
Section 3		
通期見通し	30
<ご参考>	33

Section 1

第2四半期決算の概要



2

損益の状況(前年同期比)

(単位: 億円)	10/3期2Q累計	09/3期2Q累計	前年同期比 (差異)	前年同期比 (増減率%)
売上高	1,384	1,421	▲38	▲2.7%
売上総利益	353	351	2	0.7%
営業利益	62	59	2	4.1%
経常利益	71	68	3	4.3%
四半期純利益	33	29	4	13.4%



3

損益の状況(計画対比)

(単位: 億円)	10/3期2Q累計	当初計画	計画比 (差異)	計画比 (達成率%)
売上高	1,384	1,418	▲34	97.6%
売上総利益	353	347	6	101.8%
営業利益	62	45	17	138.8%
経常利益	71	51	20	140.1%
四半期純利益	33	25	9	135.7%



4

機械警備業務の状況

(単位: 億円)	10/3期2Q累計	09/3期2Q累計	前年同期比 (差異)	前年同期比 (増減率%)
売上高	684	707	▲24	▲3.3%
(構成比%)	(49.4%)	(49.8%)		

● 契約収入

前年同期比 0.7%減 当初計画比 99.1%

① 景気低迷の継続

② 金融機関の影響(銀行、消費者金融等)

● 工事収入

前年同期比 24.9%減 当初計画比 80.1%

● 売却収入

前年同期比 17.1%減 当初計画比 80.9%



5

機械警備業務の状況(法人向け)

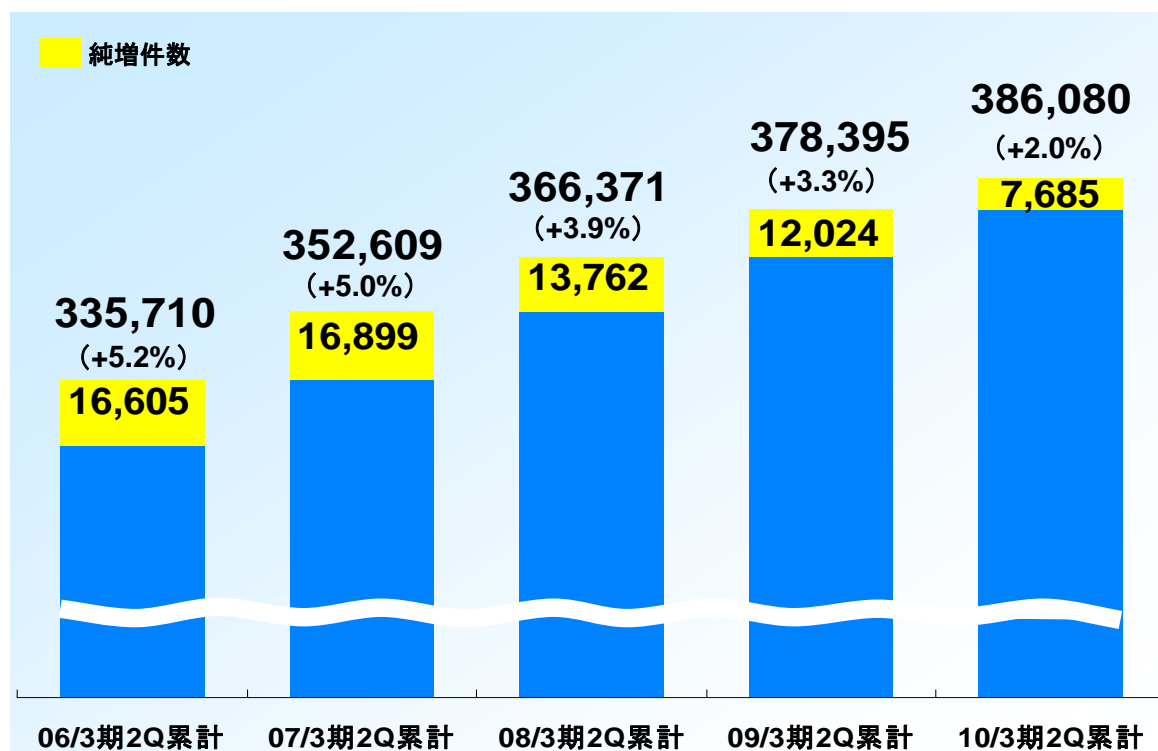
(単位: 件)	10/3期2Q累計	09/3期2Q累計	前年同期比 (差異)	前年同期比 (増減率%)
法人向け 純増件数	4,321	6,199	▲1,878	▲30.3%

[法人向けの機械警備業務の状況]

新規受注件数	: 前年同期比減少	{ (増加) 不動産業 (減少) 製造業
解約件数	: 前年同期比増加	
新規受注単価	: 前年同期比下落	
値下げ額	: 前年同期比増加	



機械警備契約件数の推移(法人向け)



機械警備業務の状況(個人向け)

(単位: 件)	10/3期2Q累計	09/3期2Q累計	前年同期比 (差異)	前年同期比 (増減率%)
個人向け 純増件数	5,277	5,234	43	0.8%

[個人向けの機械警備業務の状況]

新規受注件数	:	前年同期比増加
解約件数	:	前年同期比増加
新規受注単価	:	前年同期比上昇
値下げ額	:	なし



ALSOKホームセキュリティαの状況

10/3期上半期での純増件数実績
6,850件(月平均 1,142件)

[プラン別比率]

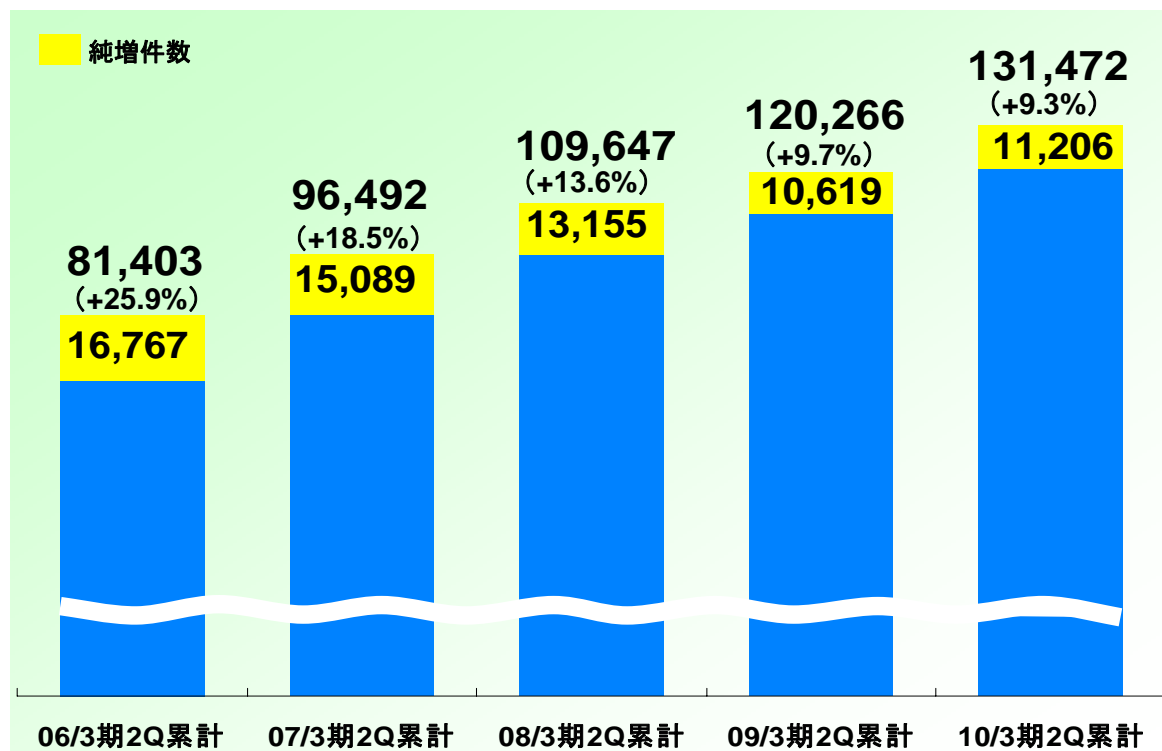
- ゼロスタートプラン比率 27%
- レンタルプラン比率 34%
- お買い上げプラン比率 39%



ALSOKホームセキュリティα



機械警備契約件数の推移(個人向け)



常駐警備業務の状況

(単位: 億円)	10/3期2Q累計	09/3期2Q累計	前年同期比 (差異)	前年同期比 (増減率%)
売上高 (構成比%)	354 (25.6%)	361 (25.4%)	▲7	▲1.9%

- ・新規受注 : 大手マンションデベロッパー
大学病院
- ・今期より売上寄与 : PFI刑務所(島根あさひ)
アーバンセキュリティ子会社化
- ・前期上半期売上の影響 : 北海道洞爺湖サミット
PFI刑務所(島根あさひ)
- ・解約、値下げ : 大型商業施設解約
臨時警備の減少



警備輸送業務の状況

(単位: 億円)	10/3期2Q累計	09/3期2Q累計	前年同期比 (差異)	前年同期比 (増減率%)
売上高 (構成比%)	234 (17.0%)	236 (16.6%)	▲2	▲0.9%

- ・入金機オンラインシステム : 純増 300台(前年同期比150台減)
- ・コンビニATM : 純増 400台(前年同期比150台増)
- ・消費者金融 : 影響額 ▲4億円



その他の事業の状況

(単位: 億円)	10/3期2Q累計	09/3期2Q累計	前年同期比 (差異)	前年同期比 (増減率%)
売上高 (構成比%)	110 (8.0%)	116 (8.2%)	▲6	▲4.8%

- ・住宅用火災警報器 : 160,751個(前年同期比25,527個増)
- ・AED(自動体外式除細動器) : 5,157台(前年同期比1,509台減)
- ・大学等の総合管理業務 : 今期より売上寄与あり
- ・金融機関への売却売上 : 前期上半期売上の影響あり



業種別売上高の状況

(単位: 億円)	10/3期2Q累計	09/3期2Q累計	前年同期比 (差異)	前年同期比 (増減率%)
金融機関	392 (28.4%)	426 (30.0%)	▲34	▲8.1%
事業法人	824 (59.6%)	825 (58.1%)	▲1	▲0.2%
官公庁・郵政	120 (8.7%)	123 (8.7%)	▲3	▲2.3%
個人	46 (3.3%)	45 (3.2%)	1	1.5%
総合計	1,384 (100.0%)	1,421 (100.0%)	▲38	▲2.7%



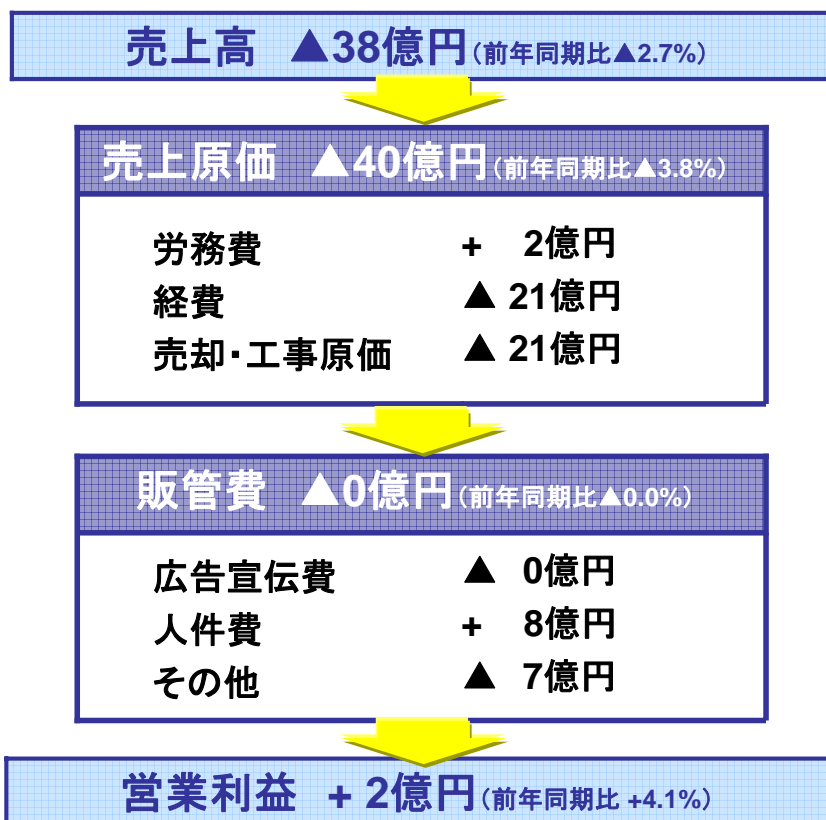
消費者金融の状況

消費者金融の影響額 ▲11億円

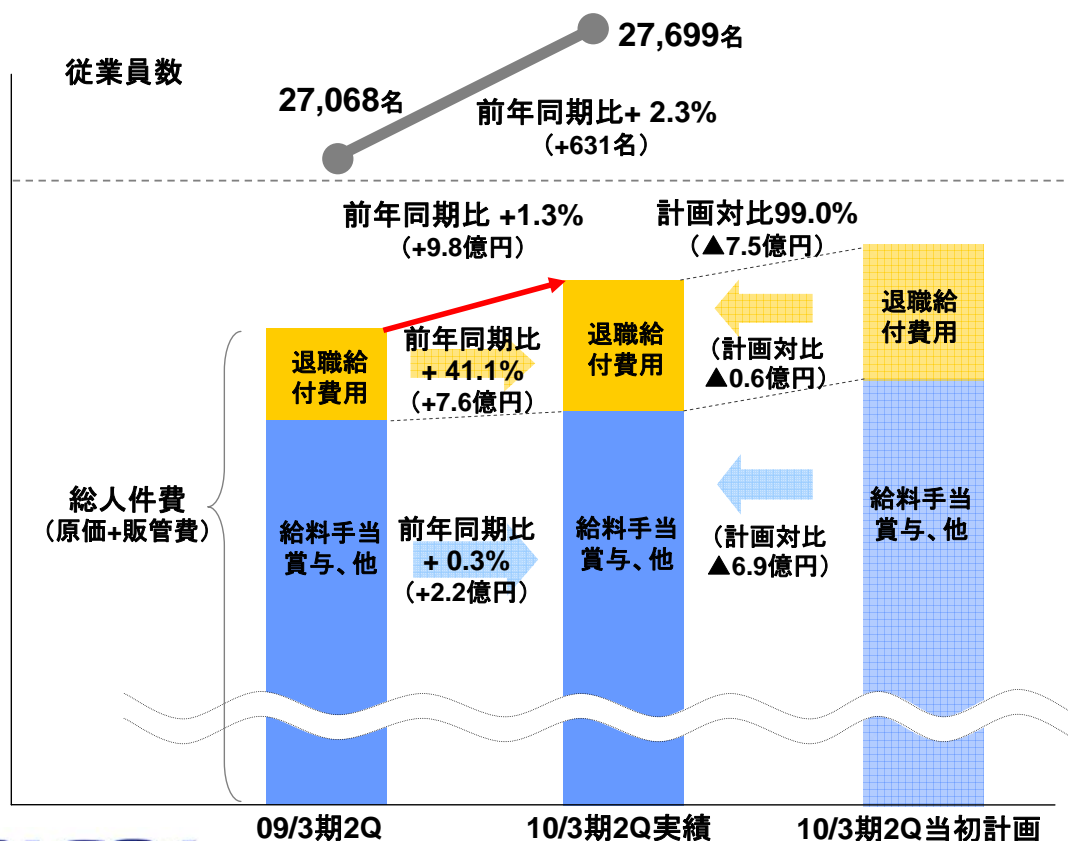
- ・機械警備業務 ▲ 5億円
- ・常駐警備業務 ▲ 1億円
- ・警備輸送業務 ▲ 4億円
- ・その他の事業 ▲ 1億円



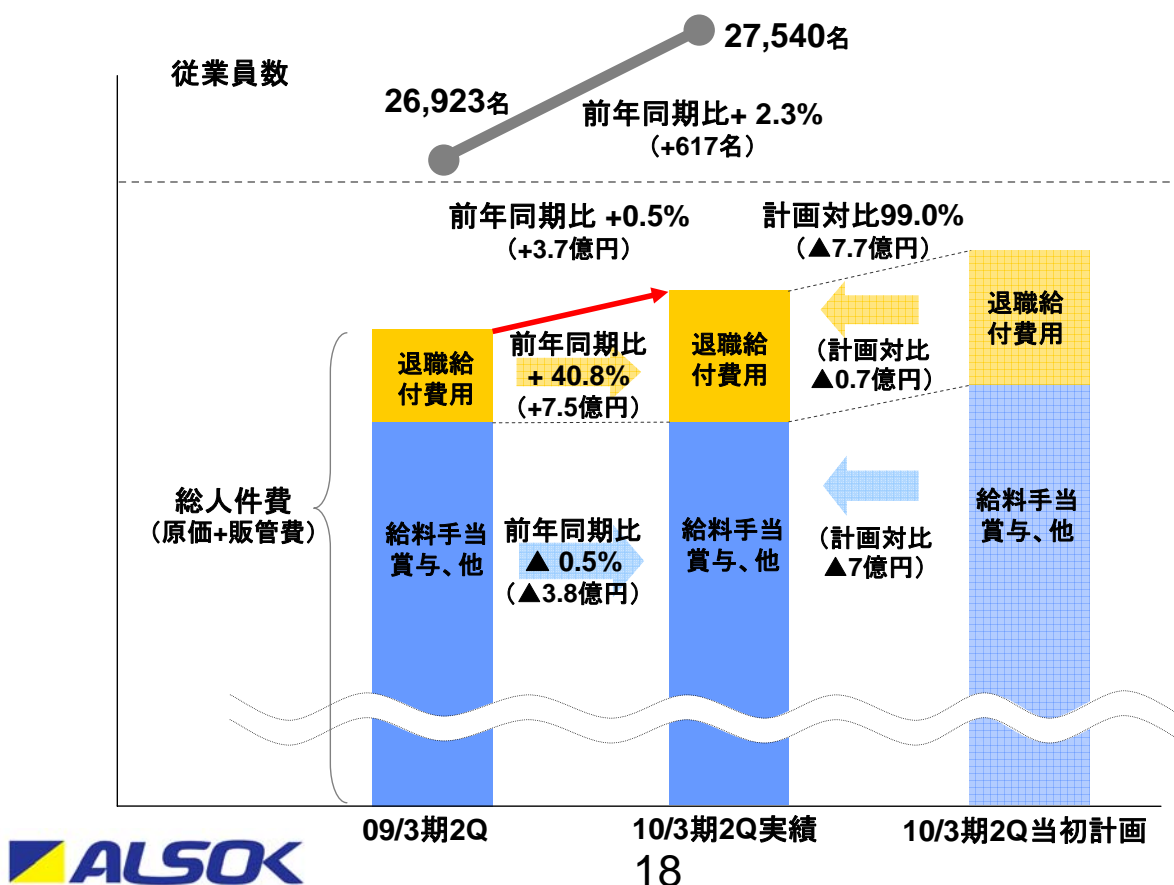
利益・費用の分析



総人件費について



総人件費について(アーバンセキュリティを除く)



コスト・コントロールについて

<削減額>

- | | |
|----------------|------|
| 1 総人件費の抑制 | |
| 時間外給与の削減 | 11億円 |
| 2 調達コスト削減 | 5億円 |
| 3 システム関連のコスト削減 | 1億円 |
| 4 一般経費の削減 | 16億円 |

連結貸借対照表の状況

(単位:億円)

	10/3期 2Q	09/3期	前期末比 (差異)		10/3期 2Q	09/3期	前期末比 (差異)
流動資産	1,474	1,636	▲162	流動負債	700	893	▲193
現金及び預金	452	535	▲83	短期借入金	369	531	▲162
警備輸送業務用現金	270	309	▲39	その他	331	362	▲31
立替金	397	438	▲41	固定負債	421	432	▲11
その他	355	354	1	負債合計	1,122	1,326	▲204
固定資産	1,231	1,238	▲7	株主資本	1,442	1,418	24
有形固定資産	585	590	▲5	評価・換算差額等	▲40	▲46	6
無形固定資産	49	54	▲5	少数株主持分	181	177	4
投資その他の資産	596	593	3	純資産合計	1,582	1,548	34
資産合計	2,705	2,875	▲170	負債純資産合計	2,705	2,875	▲170



20

警備輸送業務用現金等について

流動資産 1,474億円

- ・現金及び預金 452億円
- ・警備輸送業務用現金 270億円
- ・立替金 397億円
- (内警備輸送業務用 396億円)
- ・その他 355億円

流動負債 700億円

- ・短期借入金 369億円
- (内警備輸送業務用 310億円)
- ・その他 331億円



21

入金機オンラインシステムの業務の流れ



連結キャッシュ・フロー計算書の状況

(単位: 億円)

	10/3期2Q	09/3期2Q	前年同期比(差異)
営業活動によるキャッシュ・フロー	12	22	▲10
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲40	▲42	2
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲49	▲54	5
現金及び現金同等物の四半期末残高	381	425	▲44

10/3期の主な内訳

● 営業活動によるキャッシュ・フロー	税金等調整前四半期純利益	69
	減価償却費	59
	警備輸送業務に係る現金及び立替金	80
	警備輸送業務に係る借入金	▲145
	仕入債務の増減額(未払金を含む)	▲49
● 投資活動によるキャッシュ・フロー	投資有価証券の取得による支出	▲8
	有形固定資産の取得による支出	▲38
● 財務活動によるキャッシュ・フロー	長期借入金の返済による支出	▲19
	社債の償還による支出	▲11
	配当金の支払額	▲10

設備投資等

設備投資推移

(単位: 億円)

08/3期2Q累計	09/3期2Q累計	10/3期2Q累計
46	46	43

減価償却費推移

(単位: 億円)

08/3期2Q累計	09/3期2Q累計	10/3期2Q累計
52	52	59

研究開発費推移

(単位: 億円)

08/3期2Q累計	09/3期2Q累計	10/3期2Q累計
2	3	2



Section 2

今期の戦略



売上の拡大施策

- 1 今期の営業員増員は完了
 - ・ 法人向け機械警備業務の拡販
 - ・ ホームセキュリティの拡販
 - 営業員の増員により、チャネル開拓をさらに強化
 - ・ 入金機オンラインシステムの営業強化
 - 潜在需要の大きい小型入金機市場の営業強化
- 2 間接チャネルの強化
 - 取扱店 7,643店(前年同期比28%増)
 - 紹介件数 前年同期比22%増
- 3 解約防止策の推進
 - アウトバウンドコールによる解約の抑制



新サービス・新商品について

- 1 両替機のトータルサービス
 - 「両替機システム」
- 2 貴重品輸送時の監視サービス
 - 「まもるっく貴重品」
- 3 自動走行型インフォメーションロボット
 - 「An9-PR(アンナイン・ピー・アール)」
- 4 信書便ビジネス



その他の売上の拡大施策

1 M&Aの推進

(株)アプリスの孫会社化

2 海外展開

ベトナムへの進出



コスト・コントロールの継続について

	<削減額>
1 総人件費の抑制	
時間外給与の削減	13億円
2 調達コスト削減	1億円
3 システム関連のコスト削減	1億円
4 一般経費の削減	6億円



Section 3

通期見通し



30

業績見通し(5月8日公表)

(単位: 億円)	10/3期計画	百分比(%)	前年同期比 (差異)	前年同期比 (増減率%)
売上高	2,860	100.0%	10	0.3%
売上総利益	687	24.0%	▲5	▲0.8%
営業利益	80	2.8%	▲19	▲19.5%
経常利益	90	3.1%	▲16	▲15.3%
当期純利益	42	1.5%	0	▲0.6%



31

配当額の推移

	06/3期	07/3期	08/3期	09/3期	10/3期 (計画)
1株 あたり 配当額	17円 (8.5円)	20円 (8.5円)	20円 (10円)	20円 (10円)	20円 (10円)
配当性向	32.1%	26.8%	26.6%	47.7%	48.0%

※()内は、1株あたり中間配当額



<ご参考>

ALSO <ご参考>



業務別の契約件数の状況

(単位: 件)	10/3期2Q累計	09/3期2Q累計	前年同期比 (差異)	前年同期比 (増減率%)
機械警備件数	517,552	498,661	18,891	3.8%
法人向け	386,080	378,395	7,685	2.0%
個人向け	131,472	120,266	11,206	9.3%
常駐警備件数	2,906	2,948	▲42	▲1.4%
警備輸送件数	34,296	33,217	1,079	3.2%
その他の事業 件数	43,237	54,156	▲10,919	▲20.2%



会社のプロフィール

- 会社名 総合警備保障株式会社
- 設立 1965年7月16日
- 事業内容 セキュリティ事業(機械警備業務、常駐警備業務、警備輸送業務)
その他の事業
- 上場日 2002年10月25日
- 上場市場 東京証券取引所 市場第一部(銘柄コード 2331)
- 従業員数 27,699名 (2009年9月30日現在)
- 売上高 2,850億円 (2009年3月期)
- 営業利益 99億円 (2009年3月期)
- 連結子会社 47社 (2009年9月末現在)
- 持分法適用会社 8社 (2009年9月末現在)



本社:東京 赤坂見附



FTSE4Good Indexへの採用

■ FTSE4Good Index への採用

社会的責任投資(SRI: Socially Responsible Investment)の指標である「FTSE4Good Index」の対象銘柄に、2007年以降継続して採用される。



CSR活動

■ ALSOKあんしん教室



2009年3月期累計 参加児童数 57万人

2004年10月スタート

2007年11月
内閣官房長官賞を受賞

■ ALSOKありがとう運動

★主な義援活動

現金寄付 : 日本盲導犬協会など

災害義援金 : スマトラ島地震災害、米ハリケーン被害など

車椅子仕様福祉車両の寄贈など

資料についてのご注意

本資料に記載されている当社の現在の計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績等に関する見通しであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。

そのため、実際の業績につきましては、経済情勢・競合状況・技術革新等のさまざまな要因により、これら見通しと大きく異なる結果となることあり得ます。

